

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	観光資源探求		
担当者(Instructors)	宮本 佳範	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

世界中で観光振興による地域活性化に期待が寄せられています。観光振興のためには、世界遺産をはじめとする顕著な観光資源、文化・風習、食などの魅力を活かすはもちろん、それまで観光資源としてみなされてこなかった様々なものを活かすことが重要となります。この授業では、日本、そして世界でどのようなものが観光資源となっているのかを知るとともに、これから観光に活かすことができそうな新しい観光資源を皆さん自身で調べ、紹介してもらいます。世界各地の事例を知ることは日本の観光振興に活かす視点を得るきっかけになります。また、観光資源を学ぶということはその地域の自然、文化、歴史についての理解を深めることであり、異文化理解につながるものです。なお、この授業では「世界遺産検定」の取得を推奨しています。みなさん、世界についての教養を深め、ぜひ世界遺産検定にもチャレンジしましょう。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	グループワーク（調べ学習と発表）を中心に授業をすすめます。パソコンを使用します。グループワークを行う関係上、受講者数により発表回数等は若干変更する場合があります。原則すべて対面で実施しますが、必要に応じてメディア授業で実施する可能性があります（7回以内）。詳しくは初回のガイダンス時に説明するので必ず出席すること。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	本講義で何を学ぶのか、どのようなやり方で授業をすすめるのかの概要を説明する。	<input type="checkbox"/>
第2回	作業説明	具体的に行う作業の内容、発表の仕方の実演などを行う。	<input type="checkbox"/>
第3回	日本～東南アジアの観光資源探求(1)：資料収集	日本～東南アジアの観光資源について調べ、パワーポイントでまとめる。	<input type="checkbox"/>
第4回	日本～東南アジアの観光資源探求(2)：完成	日本～東南アジアの観光資源について調べ、パワーポイントでまとめる。	<input type="checkbox"/>
第5回	発表：前半グループ	日本～東南アジアの観光資源について発表する。	<input type="checkbox"/>
第6回	発表：後半グループ	日本～東南アジアの観光資源について発表する。	<input type="checkbox"/>
第7回	西アジア～ヨーロッパの観光資源探求(1)：資料収集	西アジア～ヨーロッパの観光資源について調べ、パワーポイントでまとめる。	<input type="checkbox"/>
第8回	西アジア～ヨーロッパの観光資源探求(2)：完成	西アジア・ヨーロッパの観光資源について調べ、パワーポイントでまとめる。	<input type="checkbox"/>
第9回	発表：前半グループ	西アジア・ヨーロッパの観光資源について発表する。	<input type="checkbox"/>
第10回	発表：後半グループ	西アジア・ヨーロッパの観光資源について発表する。	<input type="checkbox"/>
第11回	アフリカ・オセアニア・南北アメリカの観光資源探求(1)：資料収集	アフリカ・オセアニア・南北アメリカの観光資源について調べ、パワーポイントでまとめる。	<input type="checkbox"/>
第12回	アフリカ・オセアニア・南北アメリカの観光資源探求(2)：完成	アフリカ・オセアニア・南北アメリカの観光資源について調べ、パワーポイントでまとめる。	<input type="checkbox"/>
第13回	発表：前半グループ	アフリカ・オセアニア・南北アメリカの観光資源について発表する。	<input type="checkbox"/>
第14回	発表：後半グループ	アフリカ・オセアニア・南北アメリカの観光資源について発表する。	<input type="checkbox"/>
第15回	全体のまとめ	全体のまとめを行う。	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

発表に向けた準備および内容の復習を含め各回あたり4時間程度の学習を行う。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

発表については、その都度講評する形でフィードバックする。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2021地域ビジネスDP2	観光資源に関する知識を身につけ、説明できる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			40%	60%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

授業内試験はプレゼンテーション (40%)を試験として評価します。その他 (60%)は積極性等から総合的に評価します。

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		